

Q&A No.6

今回のテーマ:FCM と細胞化学染色の不一致について

質問：

『急性白血病と思われる症例で、標本スミアの MPO 染色(武蔵化学のキット使用)では芽球様細胞は陽性(7~8 割)であったが、FCM での MPO では陰性であった』

質問①;上記の不一致は標本スミア MPO 染色の非特異反応なのでしょうか。

質問②;上記の原因は何でしょうか。

質問③;この症例は M0 として治療開始されたようなのですが、間もなく再発を認めたとの事です。

M0 として良いのでしょうか。

回答：

質問①の回答:

MPO 染色で陽性の非特異的反応は少ないと思います。同一標本上での好中球の染色所見はいかがだったでしょうか。過染色の状態だったでしょうか。添加する過酸化水素の量が多すぎると過染色になりますが、それでも陰性の細胞が陽性になる経験はありません。

質問②の回答:

FCM の POD 染色は細胞質内染色をされたのでしょうか。表面の染色では MPO は陰性です。

細胞内染色されたのか確認をお願いいたします。もし FCM で表面染色所見であれば上記の事(FCM と細胞化学染色の不一致)が起こると思います。

質問③の回答:

この症例は M0 として治療開始されたようなのですが、間もなく再発を認めたとの事です。M0 として良いのでしょうか。ご質問の内容の「急性白血病と思われる症例で、標本スミアの MPO 染色(武蔵化学のキット使用)では芽球様細胞は陽性(7~8 割)であった」であれば M0 は考えられないと思います。

少なくとも M1~M6 に相当すると考えられます。